



週報

入間ロータリークラブ

2022-2023 RI 会長:ジェニファー・ジョーンズ RI2570 地区ガバナー:村田貴紀 会長:豊田義継 幹事:木下登

9号 3266回例会 2023年 1月 19日(木)

<ビジター・ゲスト>

 入間市長 杉島 理一郎 様
 入間南ロータリークラブ 金子 勝良 様


本日は伝統ある入間ロータリークラブに出席できありがとうございます。今後ともよろしく願いたします。

金婚式お祝い

山岸義弘会員



1973年に結婚しましたので、本当に50年ですね。元気に今後ともやっていますのでよろしく願いたします。

❀ 会長挨拶 ❀

豊田義継会長

昨日、航空自衛隊入間基地の新年賀詞交換会が基地内で3年ぶりに行なわれ、入間ロータリークラブ会長としても出席してきました。

日本の安全保証問題が関心を集めている中、予算を含めて考え直す時期に来ていると思います。今迄通りのいつまでも安全で平和である時代ではなくなってきているのです。自衛隊の名称も近い将来、航空宇宙自衛隊に名称変更する可能性もあります。国を守る方法も、時代と共に大きく変わろうとしていることを、改めて認識をして帰ってきました。



次に、ロータリーのフードバンクや子供食堂に関する取組みについて話します。

今年度、私の方針の中で、青少年委員会、社会奉仕委員会が中心となり、このことに取り組むことを明記しました。

先週の卓話で講師をしていただいた、フードバンク入間の上山事務局長からの話で印象に残った言葉がありました。

① スタッフは、全員無償で一生懸命活動しています。

② 行政の手の回らない所をお手伝いしているという自負もあります。という言葉です。今迄ロータリークラブとしてRIの方針に沿ってポリオや種々の問題に協力して参りました。

今後、入間ロータリークラブは、世界的な物価上昇により、種々の理由により、食に困っている人や食事を充分に取れない支援要請者や、生活困窮者等に対する支援に取り組む時期に来ていると強く感じています。年度後半も、入間市を対象として、フードバンク、子供食堂の支援をしていきます。今年度2570地区ガバナー方針も、この問題に取り組んでほしいとのことであり、入間ロータリークラブとして長期的なビジョンの中で、継続的に行なっていくべきと思っています。それがロータリーの奉仕に合っていると考えているからです。



<幹事報告> 木下登幹事

1. 第6回入間万燈まつり実行委員会
令和5年1月26日(木)13:30～
産業文化センター 田中会員出席
 2. 地域交流研修会(東金子中学校区)
令和5年2月2日(木)15:00～
東金子中学校 欠席
 3. 第4回会長幹事会
令和5年3月15日(水)17:00～
ヘリテージ 豊田会長・木下幹事出席
 4. 米山記念奨学生修了式及び歓送迎会
令和5年3月5日(日)
アルカーサル迎賓館川越
参加者は次回例会で発表
- 次回 2/2(木)例会 五大奉仕委員長の活動報告ですので宜しくお願いします。

<出席報告> 後藤健委員

会員数	出席数	出席率	前回修正率
37名	24名	68.0%	68.0%

事前欠席連絡 5名

<ニコニコBOX> 金井祐一SAA

- 🌟 杉山市長本日はよろしくお願い申し上げます。金子会員ようこそ入間RCへ「豊田義継君、木下登君、水村雅啓君、友野政彦君、忽滑谷明君、関谷永久君、繁田光君、晝間和弘君、田中快枝君、菅野茂実君」
 - 🌟 金婚式のお祝いありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。「山岸義弘君」
 - 🌟 1/14に昭和記念公園で開催されたニューイヤーマラソン親子ペアの部に長男と出場し、2位でゴールすることができました。「一柳達朗君」
- 本日¥22,000 累計¥356,000

■回覧、配布物

- ① ハイライトよねやま Vol. 274
- ② ロータリー財団奨学生募集要項
- ③ 他クラブ例会週報&お知らせ
- ④ 入間RC週報8号

■講師卓話■

『年頭所感』

入間市長 杉島 理一郎 様

昨年の入間市市政を振り返りますと、私としてはとても全国で話題になった1年だったと思っています。特に全国で初めて制定をいたしました入間市ヤングケアラー新条例、これが新聞やメディアで大きく報道をされまして、実に全国からたくさんの行政視察にお越しをいただきました。現時点で約半年で16自治体125人の方がお越しをいただいて入間市のヤングケアラーの取り組みに期待いただいています。18歳以下のヤングケアラーをとにかく見つけ出して、その方々に適切にどういった状況であるのかをカウンセリングをして必要な支援を入れていこう。これが行政責任を持ってやろうといったことを、入間市が全国で初めて遣らせていただきました。このヤングケアラー支援条例を次は栃木県の鹿沼市が決意を持って2番目に制定すると言ってくれました。全国でこの支援の輪がみんなで作っていききたいと思っています。国が中々作らないということで、埼玉県がケアの条例というのを作り、その後実際にその政策を展開する市町村にどうするかといった時に、私の方で特化した条例を作らせていただいた経緯があります。

もう一つ話題になった条例がありまして、「美味しい狭山茶大好き条例」というものです。色は静岡、香りは宇治、味は狭山でとどめさすという事ですけども、この狭山茶だけ、主産地振興条例がないということで宇治・静岡に負けないように、入間市で狭山茶振興条例を作らせていただきました。これには子どもたちの意見を聞いて子どもたちと一緒にディスカッションしながら条文を作っていました。6月の第1日曜日を狭山茶の日と定め「1日一杯狭山茶を飲むなど狭山茶のある生活を心がけよう」と明記をさせていただきました。これも話題に取り上げていただきました。個人としても市としても目標達成へ成



果を出すことができた 1 年でもありました。その一つが、SDGs 未来都市の採択ということになります。40 枚の申請書を書き上げ審査会を経て獲得をすることができました。埼玉県では 3 番目に制定となりました。そしてもう一つがふるさと納税です。ふるさと納税の金額が 12 月末の段階で 1 億を達成し、みんなで本当に喜んだところでもあります。

私の目標の一つが地域力の強化。そしてもう一つは強い地域作りのために今年 4 月から地区センターを開設させていただきます。もう一つがコミュニティスクールであります。今までは学校が地域力を借りただけだったのですが、これからは学校も地域作りに貢献をしていこう、お互いに力を借り、力を貸すお互いに一緒にやっていくのがコミュニティスクールだと再定義をしてしっかりと地域作りに学校も取り入れていこう。こういった三つの観点から地域作りをまず実行していく 1 年にしたいと思っています。

また脱炭素!これはやっぱりもう取り組んでいかなければいけないということで、新たな成長戦略として、「脱炭素 0 カードに取り組んでいこう」これを強く打ち出しています。また脱炭素の取り組みでは入間市の公用車を電気自動車 EV に今切り替えています。

もう一つは今、一番ホットな話題が子育て政策だと思います。これから子育てに取り組んでいない自治体はやっぱり選ばれない自治体になっていくと思っています。私自身も 4 人子どもがいますのでどういった支援が必要か、どんなことに困っているのかを身をもって体験していますので子育て支援策をたくさん考えていきたいと思っています。

教育の質を上げていく、それによって無料ではなく実感するサービスの質が上がることによって満足感を得ていただいて、そこに対してある意味、感謝といいますか、ありがたみを持ってもらおうと、その後も住み続けていただけたらと思います。子育て世代をお金で釣って連れてきても、子育てが終わったらまた出ていってしまいますので持続可能な地域を作るのは、つくづく難しいなと感じているところです。

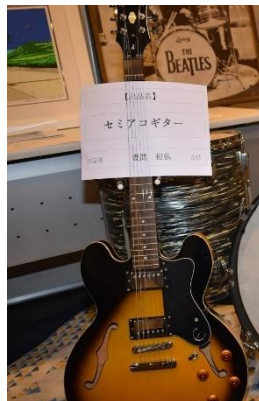
こんなことを考えながらも市政はしっかりと前に進めていかなければいけないとも思っています。

パーパスという昨年もお話をさせていただきましたがミッションビジョンバリューのその根底にある、なぜその企業が存在するのか、その人がなぜ存在するのか、その存在の根底の意義という意味でのパーパス、パーパス経営を市で取り組んでいきたいと思っています。私達がなぜこの社会貢献をしなければいけないのか。これを定めてまずしっかりと職員と共有をして市民とも共有をして、同じ方向を見て、其々の経済活動・社会活動にしていくという体制にしていきたいなと思っています。

思い出がそこにある町を作りたいとも考えています。ベッドタウンの入間市においては、お父さん、お母さんは東京で青春を楽しみ、企業戦士として働いてビジネスマンとしての思い出があります。土日には子どもたちを遊びに連れて行こうという、牧場に行ったり、ディズニーランドに行ったりと入間市以外の場所に出かけています。そう考えていくと今までのベッドタウンは思い出がそこに本当にあったのだろうか。思い出が中にあるならばそこが故郷になっていきますので、「思い出が中にある街、思い出がそこにある町」を作っていくことで地域に対して、ふるさとの愛情が生まれ、これからもずっと住んでいこう、人と一緒に繋がっていこう、こういった事が地域力の復興に繋がるのではないかと考えています。世知辛い世の中になった分、温かい社会作りをしていくためにもやはり奉仕の心が大切です。

入間ロータリークラブの皆様方の先導的な奉仕の活動に私もしっかりと学ばせていただき前に進めていきたいと思えます。皆様それぞれの企業の発展、また地域作り、取り組みの反映をご祈念申し上げまして年頭の所感とさせていただきます。





新春恒例のロータリー美術館を開催。豊田会長所蔵の吉田茂書の扁額、晝間会員のビートルズリングスターモデルドラム・ポールマッカートニー1980年初来日記念幻のパンフレット・元平岡会員から譲り受けたセミアコギター・万燈まつり第1回のど自慢大会メダル、新井会員から絵画クアーズカラー、新井会員からは油絵・長屋門と桜の写真、金井会員からは小室哲哉サイン入りシンセサイザーを披露され、杉島入間市長と共に鑑賞しました。

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
- Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel.04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：細田浩司

